

6月のあゆみ

日	曜	行事内容
1日	日	公民館学級合同開級式
4日	水	都市計画審議会 産業振興対策審議会(繊維) 5日機械金属 6日商業
5日	木	山梨県市長会議(甲府市) バレーボール教室開級式(東桂中体育館)
6日	金	第30回山梨県戸籍事務協議会定期総会(文化会館) 消防長会役員会(甲府市) バドミントン教室開級式(勤労センター)
7日	土	老人クラブ連合会総会
9日	月	外国人(アメリカ)講師招待に伴う来日 県国体準備局係員、国体関連施設建設予定地視察
10日	火	国道バイパス市道取合せ協議
12日	木	定例市内小中学校校長会 集団献血(青年会議所主催)
17日	火	中学校総合体育大会 社会保険(厚生年金)相談
18日	水	国道バイパス関係者協議会

日	曜	行事内容
20日	日	市体育祭射撃大会(鹿留射場) 豚コレラ予防注射(市内全域)
21日	土	高崎経済大学と都留文科大学交歓スポーツ大会 (~22日)
22日	日	衆・参両議院選挙投票日、翌日開票
24日	火	一般交通指導員委嘱式、8名委嘱 特別土地保有税審議会(第一会議室)
25日	水	老人大学鶴声会総会
26日	木	定例農業委員会会議 地域農政生活環境整備打合せ会議(第一会議室)
27日	金	市議会本会議招集(第一会議室) 体育指導員会議(第一会議室) 南都留地区公民館研究大会(文化会館)
28日	土	鷹の集集会所落成式
29日	日	一日母子短期訓練
30日	月	市議会歴代議長会総会 市内小中学校校長と教育委員との話し合い

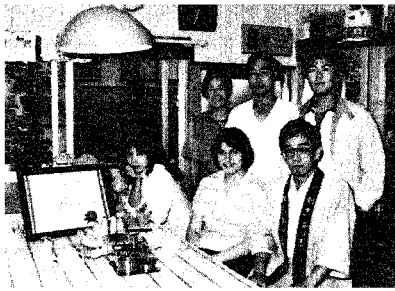
市内各中学校を

青い目のお嬢さんが訪問 噂の主は、マーサ・ジン・ウディ嬢

(二十三歳)

米國テネシー州ヘンダーソンビルより、去る6月9日、空路訪日、6月11日より、7月5日まで、南都留全中学校を訪問、生きた英語に接する素晴らしい機会を、訪問先の中学生に与えました。

マーサさんは、ミシシッピ州メリディアンに、バプチスト教会の牧師の娘として生まれました。その地の小学校から、現在住んでいるヘンダーソンビルで中学・高校・大学を卒業。さらに神学を学習中の学生で、将来は、大学院の教育学博士コースを目指す、真面目で信仰心の厚い、典型的アメリカ



▶東さん一家とともに

カ中産階級を代表する様なお嬢さんです。

昨年、このヘンダーソンビルより、親善合唱団の一員として参加し、当市を訪問した縁で、今回の教育計画に喜んで協力する事となったわけだ。

この教育計画は、「外人講師招待事業計画」と呼ばれ、地元の中学生や教師の夢を、多くの人々の善意と誠意で実現したものです。

都留文科大学学長大田先生は、そのような願いを達成するために、全面的協力を惜しまぬことを約束され、都留文科大学英文科及び南都留英語教育研究会より八名の代表者を選んで、同計画の実行委員会を結成し、事務局を同大学に置き、会長に英文科主任教授、丸山康雄先生が就任されました。

南都留英語教育研究会が、そのような中学生や現場の先生方の願いを実現しようと、都留第一中学校小嶋直秀会長を中心に強力な組織的研究や活動を展開したとはいえ、十一カ市町村長及び教育委員会の支持がなければ、先づ財政的に、この計画の実現は困難だったのです。

幸い、当市においては、高部市

長、内藤教育長を始め、当局の方々が、この計画に対し深い理解を示され、他の市町村に対し、計画実現の協力を呼びかけられ、南都留各市町村の力を結集することができたのです。

南都留は辺地校も多く、中学生が直接英語を外人に学ぶ機会が、望んでも得られないのが実態で、私共は、中学生が外人講師から直接学ぶことができた衝撃的な感動を、学ぶことの愉しさを夢に育ててゆかなければならないと考えております。

マーサさんは、滞在中市内上谷の東正義さん(48)宅に寄宿しながら各中学校を精力的に訪問しています。東さん一家は、お嬢さんが東京の大学に在学中のため、空いている一室を提供して、家族同様の扱いで、楽しい日々を過ごしています。「マーサは性格のよい娘で、食事の面でも好き嫌いがないので本当に助かっています。また、時間や礼儀にも几帳面で、私達日本人の方が逆に学ぶべきところが多くあるように思います。とにかく、私達は自分の娘のように可愛がっています」とは、東さんの談でした。東さん一家は、マーサさんが帰国する8月16日まで、食事、居住一切を無償でお世話しています。東さん一家のご厚情に感謝すると同時にマーサさんの今後の活躍を祈りつつ筆をおきます。

都留二中教諭

齊藤善隆